

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 植生調査の概要	3
(1) 調査区分	3
(2) 調査対象地域	4
(3) 調査実施期間	4
(4) 衛星画像解析による植生改変地の抽出	4
(5) 都道府県委託調査の内容	6
(6) 1/50,000 植生改変図の作成	6
(7) 植生調査のとりまとめ	6
3. 植生調査とりまとめの概要	7
(1) 情報処理の方法	7
(2) 入力編集情報	7
(3) 出力方法	16
(4) 解析に用いたファイルの特性	17
II. 調査の結果	21
1. 植生の現況及び推移	23
1.1. 全国の緑の概要	23
1.2. 植生区分の現況及び推移	24
(1) 全国の植生区分の現況	27
(2) 地方別にみた植生区分の現況	29
(3) 都道府県別にみた植生区分の現況	34
1.3. 全国の植生自然度の現況及び推移	43
(1) 全国の植生自然度の現況	45
(2) 地方別にみた植生自然度の現況	46
(3) 都道府県別にみた植生自然度の現況	51
2. 植生の改変状況	63
2.1. 全国の植生の改変状況及び推移	65
2.2. 植生区分別改変状況及び推移	67
(1) 全国の植生区分別改変状況及び推移	67
(2) 地方別の植生区分別改変状況	70
(3) 都道府県別の植生区分別改変状況	73
2.3. 植生自然度別の改変状況及び推移	81
(1) 全国の植生自然度別改変状況及び推移	81
(2) 地方別の植生自然度別改変状況	84
(3) 都道府県別の植生自然度別改変状況	87
3. 代表的な植生の現況と改変状況	95
3.1. 全国の代表的な植生の現況及び推移	97
(1) 全国の代表的な植生の現況及び推移	97
(2) 都道府県別の代表的な植生の現況	103
3.2. 代表的な植生の改変状況及び推移	110
(1) 全国の代表的な植生の改変状況及び推移	110
(2) 都道府県別の代表的な植生の改変状況	114
4. 全国的にみた植生の保全状況	127
4.1. 植生区分別にみた自然公園等の保全状況	129
4.2. 植生自然度別にみた自然公園等の保全状況	137
4.3. 代表的な植生の保全状況	142
4.4. 国立公園・国定公園別の植生の保全状況	148
(1) 植生区分別にみた保全状況	148
(2) 植生自然度別にみた保全状況	157
4.5. 自然公園等の植生保全状況の推移	160
5. 環境要因からみた植生の解析	165
5.1. 自然環境要因からみた植生の解析	170
(1) 寒帯・高山帯～亜寒帯・亜高山帯自然植生	170
(2) アナカラス域の自然植生	184
(3) ヤブツバキラス域の自然植生	193
(4) 代償植生	198
5.2. 社会環境要因からみた植生の解析	215
III. 今後の課題	223

デ ー タ 編 目 次

1. 都道府県別集約群落別出現頻度	229
2. 都道府県別集約群落別改変地面積	245
3. 地方別改変状況の推移（植生区分別）	257
4. 地方別改変状況の推移（植生自然度別）	262
5. 地方別改変状況の推移（代表的な植生別）	267
6. 各国立公園の地種区分別植生区分別出現頻度	277
7. 各国立公園の地種区分別植生区分別出現頻度	287
8. 自然公園等の植生改変メッシュ数	306

参 考 資 料 編 目 次

1. 植物群落コード	313
2. 自然公園及び保全地区コードとメッシュ数	320
3. 都道府県コード	329
4. 第5回自然環境保全基礎調査、植生調査要綱	330
5. 自然環境保全基礎調査植生分科会及び植生調査手法作業部会名簿	341

別 添 資 料

群落別環境要因解析データ CD	巻末
現存植生図（縮尺 1/2,500,000）	巻末
植生自然度図（縮尺 1/2,500,000）	巻末

図目次

第Ⅰ章

図Ⅰ.2.1	第5回自然環境保全基礎調査・植生調査の概要	4
図Ⅰ.2.2	衛星画像解析の手順	5
図Ⅰ.2.3	森林伐採と植生回復による発色の模式図	5
図Ⅰ.3.1	植生調査総合解析業務の手順	8
図Ⅰ.3.2	メッシュ読み取りの測定域	10

第Ⅱ章

図Ⅱ.1.1	全国の緑被の現況及び推移	23
図Ⅱ.1.2	全国の植生区分別出現頻度からみた分布状況及びその推移	26
図Ⅱ.1.3	地方別植生区分別出現頻度の構成比	32
図Ⅱ.1.4	都道府県別植生区分別出現頻度の構成比	35
図Ⅱ.1.5	全国の植生自然度別出現頻度からみた分布状況及びその推移	44
図Ⅱ.1.6	地方別植生自然度別出現頻度の構成比	49
図Ⅱ.1.7	都道府県別植生自然度別出現頻度の構成比	52
図Ⅱ.1.8	都道府県別植生自然度 10・9（自然植生）出現頻度の構成比	53
図Ⅱ.1.9	都道府県別植生自然度 9・8・7・6（森林植生）出現頻度の構成比	54
図Ⅱ.1.10	都道府県別植生自然度 1（市街地・造成地等）出現頻度の構成比	55
図Ⅱ.1.11	都道府県別植生自然度 8・7・6・5・4・3・2（二次的な植生）出現頻度の構成比	56
図Ⅱ.2.1	全国の緑の改変状況及び推移	66
図Ⅱ.2.2	全国の植生区分別改変地面積及びその推移	69
図Ⅱ.2.3	全国の植生区分別改変地面積の構成比及びその推移	69
図Ⅱ.2.4	地方別植生区分別改変地面積の構成比	71
図Ⅱ.2.5	都道府県別植生区分別改変地面積の構成比	74
図Ⅱ.2.6	全国の植生自然度別改変地面積及びその推移	83
図Ⅱ.2.7	全国の植生自然度別改変地面積の構成比及びその推移	83
図Ⅱ.2.8	地方別植生自然度別改変地面積の構成比	85
図Ⅱ.2.9	都道府県別植生自然度別改変地面積の構成比	88
図Ⅱ.3.1	全国の代表的な植生別出現頻度からみた分布状況及びその推移	101
図Ⅱ.3.2	全国の代表的な植生別改変地面積及びその推移	111
図Ⅱ.3.3	地方別代表的な植生別改変地面積	112
図Ⅱ.3.4	ブナ林（自然林）の都道府県別改変地面積	121
図Ⅱ.3.5	照葉樹林（自然林）の都道府県別改変地面積	122
図Ⅱ.3.6	ミズナラ・シデ林の都道府県別改変地面積	123
図Ⅱ.3.7	コナラ林の都道府県別改変地面積	124
図Ⅱ.3.8	シ・カン萌芽林の都道府県別改変地面積	125
図Ⅱ.3.9	アカマツ・クロマツ林の都道府県別改変地面積	126
図Ⅱ.4.1	自然植生の保全状況	131
図Ⅱ.4.2	自然公園等の植生区分別出現頻度の構成比	133
図Ⅱ.4.3	国立・国定公園の地種区分別植生区分別出現頻度の構成比	136
図Ⅱ.4.4	自然公園等の植生自然度別出現頻度の構成比	138
図Ⅱ.4.5	植生自然度 10・9 及び自然裸地に対する自然公園等の指定割合	138
図Ⅱ.4.6	ブナ林の保全状況	143
図Ⅱ.4.7	照葉樹林の保全状況	145
図Ⅱ.4.8	代表的な植生の国立・国定公園内の地種区分別保全状況	147
図Ⅱ.4.9	各国立公園の植生区分別出現頻度の構成比	149
図Ⅱ.4.10	各国定公園の植生区分別出現頻度の構成比	150
図Ⅱ.4.11	各都道府県立自然公園の植生区分別出現頻度の構成比	151
図Ⅱ.4.12	各国立公園の植生自然度別出現頻度の構成比	158
図Ⅱ.4.13	各国定公園の植生自然度別出現頻度の構成比	159
図Ⅱ.5.1	寒帯・高山帯・亜寒帯・亜高山帯の主な自然植生と環境要因（気温、降水量）との関係	172
図Ⅱ.5.2	寒帯・高山帯・亜寒帯・亜高山帯の主な自然植生と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	173
図Ⅱ.5.3	寒帯・高山帯・亜寒帯・亜高山帯の主な自然植生と環境要因（気温、標高）との関係	174
図Ⅱ.5.4	寒帯・高山帯・亜寒帯・亜高山帯の主な自然植生と環境要因（降水量、標高）との関係	175
図Ⅱ.5.5	亜寒帯・亜高山帯の針葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、降水量）との関係	176
図Ⅱ.5.6	亜寒帯・亜高山帯の針葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	177
図Ⅱ.5.7	亜寒帯・亜高山帯の針葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、標高）との関係	178
図Ⅱ.5.8	亜寒帯・亜高山帯の針葉樹林（自然植生）と環境要因（降水量、標高）との関係	179
図Ⅱ.5.9	亜高山帯の広葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、降水量）との関係	180
図Ⅱ.5.10	亜高山帯の広葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	181

図Ⅱ.5.11	亜高山帯の広葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、標高）との関係	182
図Ⅱ.5.12	亜高山帯の広葉樹林（自然植生）と環境要因（降水量、標高）との関係	183
図Ⅱ.5.13	日本海側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、降水量）との関係	185
図Ⅱ.5.14	日本海側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	186
図Ⅱ.5.15	日本海側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、標高）との関係	187
図Ⅱ.5.16	日本海側ブナ林（自然植生）と環境要因（降水量、標高）との関係	188
図Ⅱ.5.17	太平洋側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、降水量）との関係	189
図Ⅱ.5.18	太平洋側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	190
図Ⅱ.5.19	太平洋側ブナ林（自然植生）と環境要因（気温、標高）との関係	191
図Ⅱ.5.20	太平洋側ブナ林（自然植生）と環境要因（降水量、標高）との関係	192
図Ⅱ.5.21	照葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、降水量）との関係	194
図Ⅱ.5.22	照葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	195
図Ⅱ.5.23	照葉樹林（自然植生）と環境要因（気温、標高）との関係	196
図Ⅱ.5.24	照葉樹林（自然植生）と環境要因（降水量、標高）との関係	197
図Ⅱ.5.25	ミズナラ・シデ林と環境要因（気温、降水量）との関係	199
図Ⅱ.5.26	ミズナラ・シデ林と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	200
図Ⅱ.5.27	ミズナラ・シデ林と環境要因（気温、標高）との関係	201
図Ⅱ.5.28	ミズナラ・シデ林と環境要因（降水量、標高）との関係	202
図Ⅱ.5.29	コナラ林と環境要因（気温、降水量）との関係	203
図Ⅱ.5.30	コナラ林と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	204
図Ⅱ.5.31	コナラ林と環境要因（気温、標高）との関係	205
図Ⅱ.5.32	コナラ林と環境要因（降水量、標高）との関係	206
図Ⅱ.5.33	アカマツ林と環境要因（気温、降水量）との関係	207
図Ⅱ.5.34	アカマツ林と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	208
図Ⅱ.5.35	アカマツ林と環境要因（気温、標高）との関係	209
図Ⅱ.5.36	アカマツ林と環境要因（降水量、標高）との関係	210
図Ⅱ.5.37	シイ・カシ萌芽林と環境要因（気温、降水量）との関係	211
図Ⅱ.5.38	シイ・カシ萌芽林と環境要因（気温、最深積雪深）との関係	212
図Ⅱ.5.39	シイ・カシ萌芽林と環境要因（気温、標高）との関係	213
図Ⅱ.5.40	シイ・カシ萌芽林と環境要因（降水量、標高）との関係	214
図Ⅱ.5.41	主な植生の人口界別の出現頻度	216
図Ⅱ.5.42	照葉樹林（自然林）の人口・標高との関係	217
図Ⅱ.5.43	ミズナラ・シデ林の人口・標高との関係	218
図Ⅱ.5.44	コナラ林の人口・標高との関係	219
図Ⅱ.5.45	アカマツ林の人口・標高との関係	220
図Ⅱ.5.46	シイ・カシ萌芽林の人口・標高との関係	221

表目次

第Ⅰ章

表Ⅰ.3.1	入力情報	9
表Ⅰ.3.2	群落コードと集約群落コード（例）	12
表Ⅰ.3.3	植生自然度の区分コード	13
表Ⅰ.3.4	公園等の地域区分と入力コード	15
表Ⅰ.3.5	地種区分コード	15
表Ⅰ.3.6	地方の集計単位	16
表Ⅰ.3.7	植生調査解析に使用したファイルの特性比較	18
表Ⅰ.3.8	各ファイルの集計値の比較	19

第Ⅱ章

表Ⅱ.1.1	全国の緑被の現況及び推移	23
表Ⅱ.1.2	全国の植生区分別出現頻度と構成比及びその推移	26
表Ⅱ.1.3	地方別植生区分別出現頻度及びその推移	33
表Ⅱ.1.4	都道府県別植生区分別出現頻度及びその推移	36
表Ⅱ.1.5	亜寒帯・亜高山帯・ブナクラス域・ヤブツバキクラス域自然植生（各上位10都道府県）	42
表Ⅱ.1.6	全国の植生自然度別出現頻度と構成比及びその推移	44
表Ⅱ.1.7	地方別植生自然度別出現頻度及びその推移	50
表Ⅱ.1.8	都道府県別植生自然度別出現頻度及びその推移	57
表Ⅱ.2.1	全国の緑の改変状況及びその推移	66
表Ⅱ.2.2	全国の植生区分別改変地面積と改変地率及びその推移	68
表Ⅱ.2.3	地方別植生区分別改変地面積と改変地率及びその推移	72
表Ⅱ.2.4	都道府県別植生区分別改変地面積及びその推移	75
表Ⅱ.2.5	全国の植生自然度別改変地面積と改変率及びその推移	82
表Ⅱ.2.6	地方別植生自然度別改変地面積と改変地率及びその推移	86
表Ⅱ.2.7	都道府県別植生自然度別改変地面積及びその推移	89
表Ⅱ.3.1	対象とした代表的な植生	97
表Ⅱ.3.2	代表的な自然植生	99
表Ⅱ.3.3	代表的な代償植生	100
表Ⅱ.3.4	全国の代表的な植生別出現頻度と構成比及びその推移	101
表Ⅱ.3.5	地方別代表的な植生別出現頻度及びその推移	102
表Ⅱ.3.6	都道府県別代表的な植生別出現頻度及びその推移	104
表Ⅱ.3.7	全国の代表的な植生別改変地面積と改変率及びその推移	111
表Ⅱ.3.8	地方別代表的な植生別改変地面積及びその推移	113
表Ⅱ.3.9	都道府県別代表的な植生別改変地面積及びその推移	115
表Ⅱ.4.1	自然公園等の植生区分別出現頻度及びその推移	132
表Ⅱ.4.2	国立公園地種区分別植生区分別出現頻度及びその推移	134
表Ⅱ.4.3	国定公園地種区分別植生区分別出現頻度及びその推移	135
表Ⅱ.4.4	自然公園等の植生自然度別出現頻度及びその推移	139
表Ⅱ.4.5	国立公園地種区分別植生自然度別出現頻度及びその推移	140
表Ⅱ.4.6	国定公園地種区分別植生自然度別出現頻度及びその推移	141
表Ⅱ.4.7	代表的な植生の地種区分別保全状況及びその推移	146
表Ⅱ.4.8	卓越する植生区分等に基づく自然公園類型	148
表Ⅱ.4.9	保全状況にみた変化メッシュと変化率及びその推移	162
表Ⅱ.4.10	国立公園内の第4回と第5回調査時の改変メッシュ数比率	163
表Ⅱ.4.11	国定公園内の第4回と第5回調査時の改変メッシュ数比率	163
表Ⅱ.5.1	環境要因解析に用いた主な植生	167
表Ⅱ.5.2	環境要因解析に用いた主な自然植生	168
表Ⅱ.5.3	環境要因解析に用いた主な代償植生	169
表Ⅱ.5.4	環境要因解析に用いた主な植生の地方別出現頻度	171

